

第18回 星野富弘美術館

詩画公募展



第17回 星野富弘美術館詩画公募展最優秀賞（一般の部）受賞作品

募集期間 令和6年12月1日（日）～

令和7年1月31日（金）必着

募集部門 小学生の部・中学生の部・一般の部

応募規定 出品者本人の体験や感性から生まれるオリジナルな詩画作品であること
※その他詳細は、開催要項（裏面）を確認してください。

発表 令和7年2月中旬

賞 最優秀賞・優秀賞・星野富弘美術館賞・入選

作品展示 第18回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展

展示期間 令和7年3月11日（火）～4月27日（日）

主催 熊本県芦北町教育委員会・芦北町立星野富弘美術館

芦北町立

星野富弘美術館

第18回星野富弘美術館詩画公募展開催要項

- 1 趣旨 絵と言葉（詩文）をひとつの画面に収めた詩画を、広く一般に普及させるとともに、地域の芸術文化の発展向上に寄与することを目的に、「詩画公募展」を実施します。星野富弘は、自身の体験から独自の詩画世界を生み出した詩画作家です。一人ひとりの体験や感性から生まれるオリジナルな詩画の優秀作品を顕彰します。
- 2 応募部門 小学生の部（未就学児含む）・中学生の部・一般の部（高校生以上）
- 3 応募期間 令和6年12月1日（日）～令和7年1月31日（金）必着
- 4 応募規定
 - (1) 絵と言葉をひとつの画面に組み合わせた作品であること。
 - (2) 絵・言葉、ともに応募者本人の作による未発表のものであり、かつ1年以内に制作したものであること。
 - (3) テーマは自由。ただし、言葉は日本語であること。
 - (4) 用紙のサイズは、縦：100mm～380mm、横：100mm～270mmとする。
紙質は問わないが、半紙は不可とする。
 - (5) 画材（水彩、アクリル、クレヨン、墨など）は自由。ただし、油彩は不可とする。
 - (6) トレースやAIを用いた作品は不可とする。
 - (7) 作品は額装しないこと。
- 5 応募方法
 - (1) 出品票に必要事項を記入し、作品の裏面に貼付して送付または持参してください。
 - (2) 作品受付証が必要な場合は、宛先等を記入した官製はがきを同封してください。
- 6 審査員 坂田 燦（版画家・洋画家） 犬童 昭久（九州ルーテル学院大学人文学部教授）
岩田 繁義（芦北町教育長） 福田 貴司（芦北町立星野富弘美術館館長）
- 7 発表 令和7年2月中旬（入賞・入選者に審査結果通知書により通知します。後日、美術館ホームページに掲載。）
- 8 表彰式 令和7年3月中旬
- 9 賞

最優秀賞（3部門各1点）	賞状 副賞（記念品）
優秀賞（3部門各3点）	賞状 副賞（記念品）
星野富弘美術館賞（計15点）※町内在住者対象	賞状 副賞（記念品）
入選（3部門各10点）	副賞（記念品）
- 10 作品の取り扱い
 - (1) 入賞・入選作品は、第18回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展において展示します。なお、最優秀賞及び、優秀賞作品は、水彩画用額に額装します。
展示期間：令和7年3月11日（火）～4月27日（日）
 - (2) 作品は、広報紙、美術館ホームページ、その他美術館資料として活用します。
- 11 作品の返却
 - (1) 出品票「作品の返却」欄で該当するものを○で囲んでください。
 - (2) 返却期間：令和7年3月1日（土）～5月31日（土）
 - (3) 入賞・入選作品は展示終了後に返却します。
 - (4) 作品の返却に係る経費は、応募者負担（返送はすべて小包装払い）となります。
- 12 応募上の注意
 - (1) 作品の取り扱いについては、細心の注意を払いますが、不慮の損傷、または作品の送付中に被った紛失・破損等について主催者はいかなる責任も負いません。
 - (2) 出品票に記載された個人情報、①作品の受付及び管理、②審査結果通知等の連絡、③作品を展示または使用する際の作品紹介に使用します。
 - (3) 作品の応募に係る経費は、応募者負担となります。
- 13 応募先 芦北町立星野富弘美術館
〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦 1439-2 / TEL&FAX:0966-86-1600

出品票

令和 年 月 日

熊本県芦北町教育委員会教育長 様

私は、第18回星野富弘美術館詩画公募展に応募するにあたり、要項に記載されている内容について承諾します。

題名		部門	小学生の部 ・ 中学生の部 ・ 一般の部
ふりがな	年齢	学校名	学年： 年
氏名	満 歳	作品の返却	・希望する（着払いで返送・直接とりにくる） ・希望しない ※○で囲んでください。
住所	〒 ー	返却先住所	〒 ー
	連絡先（ ー ー ）		連絡先（ ー ー ）